

熊本子ども囲碁便り

No. 1 1 2012.11.15

発行：熊本子ども囲碁普及会

託麻囲碁クラブ内 096-382-0174

第4回子ども囲碁交流大会



十月二十一日（日）「第四回子ども囲碁交流大会」を熊本県信用保証協会館にて開催しました。

当日は他の行事などもありましたが、四二名の幼・小・中学生が熱戦をくりひろげました。午前中で四局対戦。入門者は13路盤を使用し碁盤に集中する可愛い姿が見られました。

今回、初めて人吉からもチビッコ棋士が参加し、日頃対局しない他の教室の子とも達との試合を楽しんでいたようです。

また、会館の広い廊下では、囲碁のルールを知らない保護者に「入門講座」を行いました。これを機に保護者の皆さまも子ども達と囲碁を楽しんでいたいただければと希望します。

立派な会場を貸して頂いた、熊本県信用保証協会、また、碁盤・碁石などの運搬、設置片付けなどの協力をいただきました保護者の皆さまに感謝申し上げます。

次回は来年になります。





各教室から

佐土原子ども教室

(熊本市東区佐土原1丁目10-1)

TEL096-367-1707 渡辺利男)

「囲碁を通じた教育とは・・・」

囲碁はあくまで人間教育の一つの手段だと思って教室をやっています。その基本方針として、ドロシー・ホルトさんの「子ども」という詩を入りに掲げています。今回はその詩を紹介したいと思います。

批判ばかりされた子どもは、非難することをおぼえる
殴られて大きくなった子どもは、力にたよることをおぼえる
笑いものにされた子どもは、ものを言わずにいることをおぼえる
皮肉にさらされた子どもは、鈍い良心の持ち主となる
しかし
激励を受けた子どもは、自信をおぼえる
寛容に出会った子どもは、忍耐をおぼえる
フェアプレーを経験した子どもは、公正をおぼえる
賞賛を受けた子どもは、評価することをおぼえる
友情を知る子どもは、親切をおぼえる
安心を経験した子どもは、信頼をおぼえる
可愛がられ抱きしめられた子どもは、世界中の愛情を感じることをおぼえる

新しい試み「一新こども囲碁教室」を開催

「熊本市子ども文化会館」と共催で9月から11月までの月2回、6回の予定で始めた子ども囲碁教室も4回目が終わりました。幼稚園児から中学1年までの14名が日曜日の午後会館に集合。今では子ども同士の会話も増えて、何とか楽しい囲碁教室らしくなってきました。13路盤での対局中心だったので、残り2回は19路盤も経験させる予定です。いつの日か、対外試合に出ることが出来るのがみんなの夢です。



ホワイトボードに貼
っている碁盤は手作
りです！
みんな真剣ですね。



《囲碁から来た“生活の中のことば”》※※※※※※※※※※※※※※※※

「後手（ごて）」

碁や将棋など交互に打ったり、指したりする競技で後から打ったり、指したりする番をいう。先手の方には先着の利があるので「後手」は立ちおくれの不利を意味するようになった。

「後手をひく」「後手にまわる」など、いずれも機先を制された不利をいう。

囲碁では、後手（白番）の不利を考慮して、現在では6目半のコミが与えられている。（記 田中信夫）

RKKカルチャーセンター子ども囲碁講座

(熊本市東区長嶺南 3-9-1 RKKカルチャーセンター TEL096-383-3900 囲碁講師 藤森常生)

“「囲碁格言カルタ」で遊んでいます”

先日、囲碁の勉強のあと「囲碁格言カルタ」(発行・関西棋院)で遊びました。

カルタは、囲碁講座の受講生の女性の方が、新聞の広告を見て注文したとのことで、立派なカルタです。早速、囲碁の合間に10名ほどで実施しました。読み手も子供が行い、皆、札とりに一所懸命でした。子供はまだ格言の意味は殆ど分からないですが、楽しみながら徐々に覚えれば良いと思っております。

- ① いっけんとびにあくしゅなし「一間トビに悪手なし」
- ② こどもきょうしつたのしいな「子供教室たのしいな」
- ③ のぞきにつがぬばかはなし「ノゾキにつがぬバカはなし」



熊本チビッコ碁友会 (託麻囲碁クラブ)

(熊本市東区保田窪 5丁目 9-23 TEL096-382-0174 西山育子・田中信夫)

“ほのぼの”

最近、託麻囲碁クラブでは微笑ましい光景が見られます。新しく入会した小学生のお父さんが一緒に囲碁を始められたのです。日曜日の午前中は指導者も4人程いるのでお父さん達も指導を受けたりしています。その後、二人で19路盤に向かい合い対局……。以前から囲碁に親しんでおられるお母さんも一緒に対局を楽しまれることもあります。囲碁をやっているパパ、ママの姿を見る子ども達は実に嬉しそうです。

現在、人吉、玉名、佐土原教室、母と子の囲碁教室でも子どもと一緒に囲碁を習われている保護者の方が増えています。富山県のように子ども大会と一緒にパパ・ママ大会を開催する日が実現するのでしょうか。

私達も子ども大会に合わせ、保護者の入門教室を開いたりしています。皆さまもぜひ一度体験されてみませんか。

今は、子どもと一緒に楽しみ、子どもが大きくなった後は、生活の中の趣味として一生の宝物になるのではないのでしょうか。(記 西山)

今年最後の交流戦

去る10月21日に県信用保証協会を会場に本年最後の交流戦を無事に開催しました。

当日は、熊日祭りと重なり、参加者の減少を心配しましたが、前回と変わらぬ参加者となり一安心でした。

スタッフも回を重ねる度に要領を得てスムーズな進行となりました。

今回は、遠路人吉から二人参加してもらい、主催者の一人としてこんな嬉しいことはありません。子ども達には、日頃にして緊張感をもってしかも楽しそうに対局しておりました。

今後は、普及をもっと活発にして、県内各地からも多くの参加者を募れるように思っております。



日向はまぐり碁石まつりに参加して

熊大附属小 5年 芦田華

10月28日、日向はまぐり碁石まつりに友達の佑芽ちゃんと参加しました。

私たちは、2勝3敗とあまりよい結果ではありませんでしたが、二人とも楽しく打てたのでよかったですと思います。私たちは、おみやげを買ったり、どんな碁を打ったかなどで盛り上がりました。観光もできるし、囲碁もできる、すばらしい大会だから来年も参加したいと思います。

日本棋院玉名支部初心者教室

(玉名市岩崎 154-1 TEL0968-74-4968 担当 隈部敏)

『肥後本因坊・肥後名人に挑戦』に参加して・・・保護者

去る10月21日(日)熊日新聞社創立70周年記念行事として「熊日しんぶんまつり」があり、その一環として子ども対象に「肥後本因坊・肥後名人の指導対局」がありました。

囲碁は、内田直也棋聖の8面打ち。玉名教室から3名参加しました。小5の娘は、「負けた。真ん中の石がとられたもん。つながっとらんだけだったけん。ダメだった。先生の指摘で悪いところが分かったよ。」

その日の日記には、日赤の震災で活躍した救急車のことが事こまかに綴られ、囲碁のことには一言も触れていませんでした。

下の子は、相手が強いので慎重に打っているように見えてましたが、“勝った”ということで喜んでいました。先生から「切れないように丁寧に打ったね」と言われ、二人とも勉強になった一日だったように思います。

参加者は、将棋よりも囲碁の方がはるかに多く、囲碁の人気ぶりに驚きました。会場で配られた熊日の号外と一緒に参加した友達が大きく写っていたので、娘たちは感嘆の声をあげ自分のことのように喜んでいました。

数年前、家族4人で始めた囲碁、なかなか上達しませんが、面白さにはまって続けています。

★★さすが！！稲葉緑子さん！！教え方がうまい！！★★

10月28日(日)福岡県みやま市高田町の「まいピアたかた」で『第2回 囲碁フェスティバル in みやま』がありました。

内容的には、クラス別囲碁棋戦と子ども初心者囲碁教室(大人も参加可)だけでしたが、私(隈部)は、ま

だ初心者教室の指導に慣れていませんので初心者教室に参加しました。

初心者教室の担当者は、テレビでおなじみの稲葉禄子さんでしたが、話が上手でわかりやすく勉強になりました。また、ゲストとして囲碁ファンにおなじみの武宮正樹プロと大淵プロ（九段・地元出身）が参加されており、大会は大盛況のようでした。（囲碁棋戦200名・子ども教室30名）

来年以降もプロを招いて大会を続けるというような挨拶をされていたのでビックリしました。



お知らせ

囲碁ファン 玉名へ来てはいヨ



いま 人気の井山裕太十段 玉名へ！！

いま4冠を保持されている井山裕太プロが玉名へ・・・

まだ、確定ではありませんが、来年3月末、十段のタイトル戦（第二局）が玉名で・・・ということで話が進められています。確定して正式に発表されたら、囲碁ファンにとってはうれしいニュースです。

実現した時は、囲碁ファンのみな様、ぜひ玉名へおいで下さい。

○●○●日向はまぐり碁石まつりを開催しました○●○●

宮崎県日向市産業経済部商工港湾課内

日向はまぐり碁石まつり実行委員会事務局

世界唯一のはまぐり碁石の生産地として有名な宮崎県の北部に位置する日向市では、10月28日に日向はまぐり碁石まつりを開催しました。今年で24回目を迎えるこの大会には、387名の参加があり、熊本県内からも、21名のご参加をいただきました。遠くからたくさんのご参加に深く感謝申し上げます。

さて、趣味の多様化と高齢化とともに囲碁人口の減少が進みつつありますが、若者への囲碁文化の普及と底辺拡大のため、今回から新たにジュニアの部を設けたところでもあります。

ジュニアの部では初段以上がトーナメント戦、1級以下をスイス戦とし、計40名の子どもさんが真剣な眼差しで対局を行いました。

大会では、「はまぐり碁石のまち」ならではの、すべての対局に本物のはまぐり碁石と榎碁盤を

使用し、お昼は『はまぐり弁当』、各クラスの上位入賞者には、はまぐり碁石と榎碁盤が賞品として贈られました。

また、プロ棋士3名（小林覚九段、園田泰隆九段、大澤奈留美四段）による指導碁や初心者囲碁教室、お楽しみ抽選会なども行い、大いに盛り上がったところでもあります。





大会事務局では、来年以降も「はまぐり
碁石のまち」として、趣向を凝らした大
会にしていきたいと考えておりますので、
熊本県内からのまたのご参加をお待ちし
ております。

※事務局より写真とともにお礼のお便りをいた
だきました。来年はもっとたくさんの友だちを誘っ
て参加出来るといいですね。



東京・熊本県人会碁楽会

10月21日、池袋サンシャインシティ囲碁サロンにて第一回熊本県人会‘碁楽会’が開催されま
した。当日は大学生から諸先輩方まで、総勢14名が集まり対局。

棋力向上と親睦を深めることができました。

対局後は懇親会が開かれ、会の今後の発展について等の話題に盛り上がり大変有意義な集まりと
なりました。

次回は12月中旬に開催予定となっておりますので、多くの熊本県人の方々のご参加をお待ちし
ております。

世話人 江藤剛



※池袋サンシャインシティ囲碁サロンは、名誉アマ本因坊・元アマ名人 中園清三さん（熊本出身）が運営され
ています。上京される機会にぜひお立ち寄り下さい。

囲碁教室『阿蘇一碁一会』・ヒカルの碁スクール『阿蘇』

(阿蘇市一の宮町宮地 6273 番地 6 050-3481-7045 代表 藤崎幸次郎)

「ヒカルの碁スクール『阿蘇』インターネット通信教室」生徒募集中!

特徴

- 1、教室まで通わなくて良い。
- 2、お互いで多面打ちが出来る。
- 3、検討が簡単に出来る。
- 4、スカイプで質疑応答が出来る。
- 5、月謝が安い。

ご質問、お申し込みはメールで! メールアドレス itigoitie@aso.ne.jp

ホームページ <http://plaza.rakuten.co.jp/igotti/>



肥後碁聖

去る、11月11日(日)に新しい肥後碁聖が誕生しました。
肥後碁聖は肥後本因坊と並ぶ熊本二大タイトルの一つです。(いずれも熊日)
今回初出場にて優勝したのは、箕田健生さん(25)。中学2年の時、同級生の関西棋院プロ棋士・畠中星信三段の影響で囲碁を始めました。熊本高校・九州大学の囲碁部に所属し、全国大会にも出場。熊本県庁に入庁してからはインターネット対局で実力をつけてきました。熊本のチビッコ棋士たちにも頼もしい目標ができました。

お知らせ

★11月25日(日)「第17回熊本青少年囲碁の集い」(主催/日本棋院熊本県本部・熊本日日新聞社)が開催されます。21日が締め切りです。ふるってご参加下さい。

- 受付 9時～9時半(対局10時～)
- 場所 熊本日日新聞社 本館3階会議室(熊本市中心区世安172 TEL096-361-3383 事業局)
- 対象 県内在住の高校生以下の男女
- 競技 クラス別の変則リーグ戦
- 会費 1000円(昼食弁当付き) 全勝者にトロフィ・参加者全員に参加賞

★熊本囲碁研鑽会(有段者対象)は11月23日(祝)・12月9日(日)日本棋院熊本県本部にて開催します。詳細は幹事 田中一成さん(096-370-1525)まで。

★RKKカルチャーセンター子ども囲碁講座の子ども達を楽しんだ「囲碁格言カルタ」(関西棋院発行)を購入されたい方は、託麻囲碁クラブ(096-382-0174 西山)まで申し込んで下さい。1セット1050円です。(個人で申し込むと送料が840円) 締め切りは11月30日です。

編集後記・・・今回は、来年玉名で十段戦が開催されるという嬉しいニュースが飛び込んできました。また、日向はまぐり碁石まつり・みやま市囲碁フェスティバル・熊本県人会(東京)碁楽会など県外の囲碁大会の様子をお知らせいただきありがとうございました。12月は2012年の成果や反省など、たくさんの投稿をお待ちします。